

●「港湾BCPによる協働体制構築に関する茨城港連絡協議会 第2回作業部会」を開催しました

日時:3月18日(水)

場所:鹿島港湾・空港整備事務所 茨城港出張所 会議室

出席者:茨城海上保安部、関東運輸局茨城運輸支局、関東地方整備局常陸河川国道事務所、茨城県土木部港湾課、日立埠頭(株)、(株)茨城ポートオーソリティ、日立ポートサービス(株)、日立水先会、(一社)茨城県トラック協会、茨城県倉庫協会、(株)東洋信号通信社、(一社)日本埋立浚渫協会、(一社)茨城県建設業協会 ほか

3月18日(水)、当所茨城港出張所において、「港湾BCPによる協働体制構築に関する茨城港連絡協議会 第2回作業部会」を開催しました。

この協議会は、茨城港において大規模地震災害が発生した場合に、緊急物資輸送活動および航路啓開活動を迅速に行うため、各会員の役割や行動を事前に確認し、問題を協議、調整するために設置されたものです。

今回の作業部会では、震後行動計画(案)の更新、連絡体制の最新化を行うこと等について意見交換を行いました。今後は、震後行動計画を策定し、計画に基づいた訓練等を通じて、随時、見直しを図って行くこととしています。

注)

港湾BCP(事業継続計画)とは、大規模地震災害が発生した場合に、国民生活への被害の最小化、わが国経済の早期復旧・国際競争力を維持確保するため、優先的に継続を必要とする港湾の業務や事業を選択し、多様な関係者との広域連携協働体制のもと、運用するための計画を言います。



作業部会の模様



作業部会の模様